

中野区立図書館報

中野区の木の「しいの木」そして、図書を表す「biblio」
それらをあわせてタイトルを「シイビブリア」としました

シイビブリア

vol.
57

駅・路線・ご当地いろいろ

日本鉄道150周年

鉄道の父・井上勝

中野区立中央図書館

中野駅新聞



seebiblia

中野区立図書館報
シイビブリア

シイビブリア
中野区立図書館報 vol.57

令和4年11月30日発行(隔月1回末日発行)
発行人 鈴木正実

〒164-0001 東京都中野区中野二丁目9番7号
発行 中野区立中央図書館シイビブリア編集部

ISSN 2187-9893
seebiblia



中野区立図書館

<https://library.city.tokyo-nakano.lg.jp/>

指定管理者

ヴィアックス・紀伊國屋書店 共同事業体



seebiblia

駅・路線・ご当地いろいろ



今年は、鉄道開業 150 周年を迎えるめでたい年だ。
公共の移動手段で、誰もが日常的に利用している電車は、
最も身近な交通機関であり私たちの生活に欠かせない。
今特集では「電車」「駅」「路線」などをキーワードに、
特色ある知識を詰め込んだ図書館資料を紹介する。
この機会にぜひ魅力ある鉄道の世界に触れてみてはいかがだろうか。



鉄道写真をはじめよう！

今や『撮り鉄』という言葉を目にする機会も増えた。鉄道マニアの中でも、特に鉄道写真を撮ることに情

オレンジ色の車両でお馴染みの中央線。本書では、東京駅―高尾駅間の「あるある」を収録している。「駅と電車」「街と風景」「人」「カルチャー」ごとに章を設け、どんなユーザーでも楽しめるのが魅力だ。飛び乗った電車が中央特快で、降りるはずの駅を通り過ぎた。自分が利用する駅に始発があるとちよつと嬉しい。中野ブロードウェイがあるだけで、実はそんなにマンガの街ではない中野駅：などなど。思わず「くすっ」と笑ったり、「それわかるわ」と同意してしまったり、実に多彩な「あるある」が詰まっている。



増山かおり／著、
TO ブックス、2014年、
所蔵：中央

JR 中央線あるある



エクスナレッジ
2014年、所蔵：中央

世界で一番美しい駅舎

人に個性があるように、世界各地に点在する駅にも個々の魅力がある。「植物園」「博物館」「美術館」などが併設された多目的な用途を持

熱を注ぐ撮り鉄。著者の福園公嗣さんは、日頃から息子さんと一緒に各地で撮り鉄を満喫している。まさに、親子で鉄道写真を楽しむためにしたためられた一冊。パパ目線だからこそ子供にも伝わる言葉選びがとても分かりやすい！全編カラーで、撮り鉄を始めるための準備から、現場選び、撮影時のマナーや撮り方まで、まさに撮り鉄として過ごすための全てを集約したガイド本だ。



福園公嗣／監修、
メイツユニバーサル
コンテンツ、2022年、
所蔵：中央・中野東・野方

スーツの鉄道青春夜行



スーツ／著、
二見書房、2022年、
所蔵：鷺宮

つ駅や、文化遺産に指定された駅もある。その中でも選りすぐりの34駅を本書では写真とコメントで紹介している。世界が誇る美しくも重厚な駅舎の写真が読み手を楽しませてくれる。東京駅も載っているので必見だ。

鉄道系 YouTuber として活躍しているスーツが語る、ブルートレインと国鉄型特急に視点を当てた一冊。出発から終点まで、始発から始まり、各駅を経由し、終点で下車するまでの流れが時系列順に書かれている。車内の雰囲気や豆知識、著者の幼い頃の思い出や、車内アナウンスまでも網羅された内容は、まるで一緒に旅をしているような気分を味わうことができる。さらに、駅弁だけではない寝台列車ならではのグルメレポは必見だ。誰もが楽しめる鉄道の見所がふんだんに盛り込まれた珠玉の一冊をご堪能あれ！



日本鉄道150周年

鉄道の父・井上勝

わたしたちの生活に欠かせない鉄道。日本鉄道150周年の節目を迎えた今年、「日本鉄道の父」と呼ばれた井上勝の生涯を通し、日本の鉄道史を辿る。

日本初の鉄道開業式典

1872年10月14日（旧暦9月12日）、新橋と横浜を結ぶ日本初の鉄道が開通し、同日開業式典が催された。

式典には当時21歳の明治天皇をはじめ、太政大臣や諸外国の公使、当時の有力者が数多く参加し、鉄道の魅力を日本国中にアピールする重要な式典となった。

この式典を取り仕切り、鉄道敷設の功労者として賞与の下賜を受けた人物こそ、のちに「日本鉄道の父」と呼ばれる当時28歳の井上勝（役職は鉄道頭）であった。

長州五傑と呼ばれた密航留学時代

井上勝は1843年長州藩士・井上勝行・久里子の三男として土原村浜坊筋（現・山口県萩市土原）に生まれた。幼名は卯八。のちに野村作兵衛の養子となり、野村弥吉と称した。

成長した弥吉は、勝行の影響で洋学への関心が強く、長崎にある幕府の海軍伝習所へ通い、オランダ士官から洋式兵法などを学んだ。その後

ことに成功。日本人だけで逢坂山隧道（トンネル）を開通したのを皮切りに、以後、鉄道の建設も運転も日本人主導で行われるようになった。

井上勝と鉄道

勝は自分の仕事は「クロガネ之道作」であるとし、政治には関与せず、鉄道作りに奔走した。明治新政府の財政難などもあり鉄道の民営化が進むなか、鉄道国有化を固く訴え続け、それが元で周囲の反感を買ったが、その後も鉄道と関わる仕事を続けた。

晩年の勝は、「吾生涯は鉄道を以て始まりすでに鉄道を以て老ひたりまさに鉄道を以て死すべきのみ」と日ごろから言い続けていた。その言葉の通り、1910年、鉄道院顧問として日英博覧会への参加と、鉄道視察のために渡欧した先のロンドンで客死。生前「我死セハ魂魄永く此ニ在テ鉄道ノ看守タルヲ得ン」と勝が言っていたように、墓は東海道線が一望できる東京都品川区の東海寺に建てられた。その墓碑には先に死去した妻の宇佐子、長男亥六も一緒に名前が刻まれている。

も蕃書調所（現・東京大学の源流）や函館の武田斐三郎の塾で洋学の理解を深めていく。青年時代を「幕末」の動乱の只中で過ごし、弥吉は吸収した西欧の新知識を、国に役立てることを志していた。

弥吉の属する長州藩では、武力で外国を追い払おうとする機運が高まっており、外国船砲撃の準備を進めていた。その一方で西欧に藩士を密航させ、最新の知識や技術を手に入れようと秘密裡に画策していた。弥吉は藩の合意のもと、伊藤俊輔（博文）、志道間多（井上馨）、山尾庸三、遠藤謹助らと共に脱藩。6月27日（旧暦5月12日）イギリスへ密航留学する。

数か月の航海を経てイギリスに着いた彼らは、ウィリアムソン教授の自宅に寄宿しながらユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）に通った。UCLは教育の機会均等を訴え、人種・宗教・性別に関係なく、すべての人に門戸を開いた。弥吉はそこで、鉱山・土木・鉄道の勉強に励み、実際に現場へ足を運び、実践的な技術も習得していった。

幕末の日本と鉄道

江戸時代末期、日本にとって鉄道とはどのようなものだったのか。日本に初めて鉄道を伝えたのは、海外事情の情報冊子『風説書』の別冊である『別段風説書』だ。刊行物として一番早いのは、オランダから入った情報を、薩摩藩の蘭学者川本幸民が翻訳し、1854年に刊行した『遠西奇器述』と言われている。刊行物以外では、1853年ロシアのプチャーチンが佐賀藩で鉄道の模型を披露。その翌年にアメリカのペリーが再度来日した際、將軍への献上品の一つとして蒸気機関車の模型を持参し、幕府の応接係の前で運転をして見せた。この蒸気機関車模型に乗った朱子学者河田迪斎は、「火発して機活き、筒、煙を噴き、輪、皆転じ、迅速飛ぶが如く、旋転数匝（数回）極めて快し」と日記に記している。また、日本人で初めて鉄道に乗った土佐藩のジョン万次郎（中浜万次郎）は、アメリカで乗った鉄道の速さを「飛ぶ鳥のようだ」と報告している。

鉄道建設初期

弥吉は1868年にUCLを卒業。修了証書を受け取り、山尾庸三

井上勝あれこれ

大変な酒豪で、ロンドン留学時代には「呑乱（ノムラン）」というニツクネームがつけられ、修了証書の名前が「Mr.Nomuran」と表記されたなどというエピソードもある。また、勝はいままで鉄道開発のために美田良園を潰してきた。荒野が手付かずで放置されているのであれば、開墾し農牧の地にしたいと、1891年に牧畜を主体とした農場を岩手山南麓に開設。日本鉄道会社副社長小野義真、三菱会社社長岩崎弥之助と共に開設した農場は、三人の頭文字をとって小岩井農場と命名され、現代でも食卓を彩っている。



▲東京駅前銅像（シイビブリア編集部撮影）

故郷の山口県萩駅にはロンドン留学時代の銅像が、東京駅の前にはスーツを着た姿の銅像がそれぞれ立っている。

井上勝 簡易年表	
1868	ロンドン留学終了。帰国
1869	井上勝と改名。大蔵省造幣寮造幣頭兼民部省鉱山司鉱山止となる
1870	民部権大丞に任ぜられる
1871	工部省鉱山寮鉱山頭兼鉄道寮鉄道頭に任ぜられる
1872	鉄道頭専任となり、東京・横浜間鉄道開業式に参列する
1873	鉄道頭を依願免本官
1874	鉄道頭に復職。工部少輔に任ぜられ、工部省鉄道局長を仰せ付かる
1877	工部少輔兼鉄道局長となる。大阪停車場二階に工技生養成所を設置する
1879	工部技監に任ぜられる
1881	技監のまま工部大輔に任ぜられる
1887	華族に列せられ、子爵を授かる
1890	内務大臣のもとに鉄道庁が設置され、鉄道庁長官に任ぜられる
1891	小岩井農場を創業する
1892	鉄道庁通信省に移管され、鉄道庁長官に任ぜられる
1893	順により鉄道庁長官を免ぜられる
1894	鉄道会議議員を仰せ付かる
1896	汽車製造会社を設立する
1899	帝國鉄道協會名誉会員となる
1901	韓国・清国の鉄道事情の視察に出発する
1905	京釜鉄道開業式に参列する
1906	鉄道五千哩祝賀会で大隈・伊藤と共に頌功表を贈呈される
1909	帝國鉄道協會第三代会長に就任する
1910	鉄道院顧問に就任する。鉄道視察のため渡欧する。英国ロンドンで死去。享年68

中野駅新聞

発行：
シイビブリア
編集部

※この記事は
中央図書館が担当
しました。

中央線反対運動

時は文明開化を経た1889（明治22）年4月11日。
中央線は「甲武鉄道」という名で新宿―立川間で開通しまし
た。今ではわたしたちの生活になくてはならない中央線です
が、その始まりは歓迎ムードだけではなかったことを、みな
さんはご存知でしょうか。



明治18年 鉄道敷設反対の嘆願書
(提供：中野区立歴史民俗資料館)

「中野」は中央線最古の駅

開通が決まった甲武鉄道の次の課題は
駅の開設です。この頃になると、駅開設
に好意的、むしろ設置の要望が各地で強
くなっていました。

甲武鉄道側は、ふさわしい設置場所と
して、以下の条件を満たすことを挙げま
した。第一の条件は「人家の多い甲州街
道、青梅街道の人々にも便利な場所であ
ること」です。集落の少ない一直線のル
ートに敷設が決まったため、できるだけ
多くの乗客が見込める場所に開設したい
という思惑があったからです。

第二に「各駅の間がほぼ同じ距離であ
ること」が挙げられます。想定距離は各
区間3マイル（約4・8 km）で、これは
鉄道が単線のため列車をすれ違わせるた
めにも必要な対策でした。

第三の条件は「観光地があり、一定数
の見物客が見込めること」です。

観光地としての中野

都心からの観光客を呼び込めれば、安
定した収益が得られると踏んだのです。
そして、始発駅・新宿の次の駅として白
羽の矢が立ったのが中野でした。

中野村（当時）は新宿から2・75マ

中野村周辺、住民の反対根強く…

甲武鉄道敷設の発案当初は、馬車をレ
ール上に走らせる馬車鉄道を開通させる
計画でした。しかし、1885（明治
18）年の5月25日、5人の実業家に
よって東京府知事宛てに計画が出願され
た後、同年8月に、中野村を含む周辺9
村から反対の陳情が寄せられます。近隣
住民は、耕地の分断等の農業への悪影響
や、甲州青梅街道の利用者が減少するこ
とで、地域に経済的損失が生じるのでは
と、強い懸念を抱いたのです。

その後1886（明治19）年、鉄道
の動力が馬から蒸気に変更された後も反
対運動は続きます。明治20年頃、鉄道
を青梅街道の北側、現大久保通りとの間
を通す新案が示されましたが、「鉄道は
村を衰退せしむ」として住民は反対の姿
勢を崩しませんでした。こうした反対運
動と、運用コストを鑑み、甲武鉄道は計
画を大きく変更し、住民の抵抗が少ない
ルートを考案します。それが現在の中央
線が通る、東中野あたりから立川まで一
直線のルートです。勾配や曲線を避けて
鉄道を通せば、燃料も少なく済み、速度
も出せます。その上、人の少ない原野を
通るため、土地の買収費用も安くなり、
結果的に理にかなったものになりました。

中野駅のお引越



昭和3年 中野駅北口広場拡張工事（提供：中野区）

甲武鉄道が開通、その後明治30年代
に東京中心への路線拡大と輸送力が強化
されたことが主な要因となり、中野周辺

は都市化への道を歩み始めます。189
7（明治30）年には、中野駅の北側の
土地へ戦時に物資補給用の鉄道敷設をす
る陸軍の「鉄道大隊」が東京の牛込より
転営してきます。それ以降、駅周辺が発
展し、桃園通りには郵便局や金融機関、
商店などが軒を連ね、駅前商店街として
にぎわいを見せるようになりました。

交通の便の発達、地域の発展に伴い、
中野駅の乗客数も増加していきます。さ
らに1923（大正12）年の関東大震
災後は、人口の郊外流出によって、その

この直線ルートは、明治20年末に採
用され、翌21年3月、正式に敷設の許
可が下りました。同年7月に工事が始ま
り、そこからわずか1年足らずという驚
きの速さで開通したのです。

根強い反対運動にあった甲武鉄道でし
たが、中野駅周辺はその後「ベッドタウ
ン」として住宅や商店が増加し、目覚ま
しい発展を遂げていきます。こうした鉄
道の有用性に当時の民衆は気づきようも
なく、後年、中野町史（昭和9年刊）に
は以下のように記されています。

「頑強に反対運動を起こしたるに依り
（中略）今にして思へば笑止の沙汰なり
と古老は語れり」



明治40年 中野駅（提供：中野区）

増加に拍車がかかりました。しかし、駅
周辺の北側は軍事施設のため駅前空間が
なく、南側はすでに桃園通り商店街が発
展していたため、中野駅は周辺に十分な
スペースが取れず、乗客の急増に対応で
きなくなっていました。

そこで、敷地に余裕のあった東側に
駅を移す計画が立てられました。移転先
の南北には十分な駅前スペースを設け、
中野通りは南に延長し鉄道の下をくぐら
せることになりました。こうして南口広
場が東西約130 m、南北約150 m、深さ
約4 mにわたって掘り下げられるという
大土木工事が行われます。そして192
9（昭和4）年11月1日、中野駅は現
在の場所に移設されたのです。

参考文献

- 『鉄道にみる中野の歴史』中野区立歴史民俗資料館 中野区、1998年、所蔵全館（分室を除く）
- 『中野区民生活史 第1巻』中野区民生活史編集委員会／編、中野区、1982年、所蔵全館（分室を除く）
- 『中也と中野と中央線』中野区立中央図書館／編、中野区立中央図書館、2019年
- 『中野全館（分室を除く）』
- 『中野のまち 今・昔』公社ニエース・まちづくり館／編、中野区、所蔵中央
- 『中央線誕生』中村建治／著、交通新聞社、2016年、所蔵中央
- 『中央線がなかったら 見えてくる東京の古層』陣内秀信・三浦展／編著、2022年、所蔵中央・蔵宮・中野東



振り返れば君は…
まき
の巻



中央図書館 映画会のお知らせ

- 12月『サンタクロースになった少年』2007年公開 80分
(DVD 上映、日本語字幕付き・音声ガイドなし)
- 1月『レベッカ』1940年公開 130分
(DVD 上映、日本語字幕付き・音声ガイドなし)
- 2月『三つ数えろ』1946年公開 114分
(DVD 上映、日本語字幕付き・音声ガイドなし)

日時：12月…令和4年12月24日(土) 10:30～/14:30～
1月…令和5年1月28日(土) 10:00～/14:30～
2月…令和5年2月25日(土) 10:00～/14:30～
※どの回も開場は30分前です。

場所：中央図書館地下2階 セミナールーム

定員：各回15名(予約申込制/先着順)

受付：12月…令和4年12月3日(土) 9:00より

1月…令和5年1月7日(土) 9:00より

2月…令和5年2月4日(土) 9:00より

中央図書館カウンターまたは電話：03-5340-5070にて



第19回 中野区ゆかりの著作者紹介展示

作曲家・中山晋平～中野で生まれた大衆歌謡～

日時：令和4年11月26日(土)～令和5年1月26日(木)

場所：中央図書館 地下1階 大型図書コーナー

作曲家の中山晋平(1887-1952)は、22年の歳月を中野で過ごしました。この間に『シャボン玉』『証城寺の狸囃子』『東京行進曲』『東京音頭』などの今に残る名曲が生まれました。本展では、経歴・業績・交流のあった文化人を通して、中山晋平の世界を紹介します。



2-3 日本鉄道150周年 鉄道の父井上勝<参考文献>

- ・『井上勝』老川慶喜/著、ミネルヴァ書房、2013年、所蔵：中央
- ・『日本鉄道事始め』高橋団吉/編、NHK出版、2018年、所蔵：中央・中野東
- ・『日本鉄道歴史紀行～黎明期から現代まで～』三栄、2021年、所蔵：上高田
- ・『東海道線誕生 鉄道の父・井上勝の生涯』中村建治/著、イカロス出版、2009年、所蔵：南台
- ・『明治の技術官僚 近代日本をつくった長州五傑』柏原宏紀/著、中央公論新社、2018年、所蔵：中野東
- ・『日本の鉄道をつくった人々』小池滋ほか/編、悠書館、2010年、所蔵：中央
- ・『日本鉄道史 幕末・明治篇』老川慶喜/著、中央公論新社、2014年、所蔵：中央

次号予告

特集

- ・ おひなさま
- ・ 人形に関する本
- ・ 鷺宮図書館

vol.58 2023年2月末日 発行予定

※予告の内容は変更になる場合があります

編集後記

- ①鉄道に関してはまったく無知な自分ですが、唯一駅弁には興味を持てそうです(笑)地元の牛タン弁当が食べたい!!(S)
- ②長州5に関する記事が書けて楽しかったです♪(N)
- ③なかのZEROホールに『くるみ割り人形』のバレエ公演のポスターが。クリスマスの到来を実感しました。(K)

※本誌の掲載内容・お知らせ情報は記事作成当時のものです。

ブックカバーとして
ご利用いただけます

単行本 ↓

文庫本 ↓

中野区立鷺宮図書館
鷺宮三丁目22番5号
TEL 03-3337-1044

中野区立中野東図書館
中央一丁目41番2号
TEL 03-5937-3559

文庫本 ↓

単行本 ↓

ブックカバーとして
ご利用いただけます

単行本 →

← 単行本

文庫本 →

← 文庫本

中野区立中央図書館
中野二丁目9番7号
TEL 03-5340-5070

みなみのライブラリー
弥生町四丁目27番11号
TEL 03-3381-7261

中野区立野方図書館
野方三丁目19番5号
TEL 03-3389-0214

美鳩ライブラリー
大和町四丁目26番5号
TEL 03-3330-8160

中野区立南台図書館
南台三丁目26番18号
TEL 03-3380-2661

中野第一ライブラリー
本町三丁目16番1号
TEL 03-3372-8501

文庫本 →

← 文庫本

単行本 →

← 単行本

ブックカバーとして
ご利用いただけます

単行本 ↑

文庫本 ↑

中野区立江古田図書館
江古田二丁目1番11号
TEL 03-3319-9301

中野区立上高田図書館
上高田五丁目30番15号
TEL 03-3319-5411

文庫本 ↑

単行本 ↑

ブックカバーとして
ご利用いただけます